



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）
心身ともに健康な生徒（剛健）
情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校 TEL：31-0019
令和7年3月14日 校長 平山 裕

学校づくりスローガン 『だれ一人欠けてはならない大切な仲間 寺中丸』

厳肅な中にも感謝の気持ちの伝わる卒業式 ～第78回寺尾中学校卒業式

3月11日（火）栃木市教育委員会事務局教育次長佐藤義美様をはじめ多くのご来賓・保護者の皆様にご参列いただき、第78回寺尾中学校卒業式を挙行いたしました。厳肅な雰囲気の中にも感謝の気持ちの伝わる温かい卒業式となりました。卒業生は、3年間の充実した中学校生活を振り返るとともに、**自分たちを支えてくれた家族や地域の方々、先生方、後輩たちへの感謝の気持ち**を答辞の言葉だけでなく、全員の呼びかけや「旅立ちの日に」の合唱の歌声で伝えてくれました。1・2年生は、**卒業生から伝統のバトンを受け継ぎ、寺尾中の最後の航海に向けて心**を新たにしていました。



在校生送辞



卒業生答辞



これまでの活動に対して表彰をいただきました～表彰式3月10日(月)

国際ソロプチミスト栃木校内生活善行賞
栃木ロータリークラブ優良中学生
栃木市青少年問題協議会模範生徒
栃木市教育振興大会善行功労生徒
栃木市学校保健会健康推進優良生徒
下都賀地区中学校文化活動優良生徒
栃木県中学校体育連盟体育運動優良生徒
下都賀地区学校体育連盟優秀選手
下都賀地区学校体育連盟栃木支部優秀選手

●●●●さん
●●●●さん
●●●●さん
●●●●さん
●●●●さん
●●●●さん、●●●●さん
●●●●さん、●●●●さん
●●●●さん、●●●●さん、●●●●さん
●●●●さん、●●●●さん、
●●●●さん、●●●●心さん、●●●●さん
●●●●さん、●●●●さん



手作りで温かみのある会になりました ～3年生を送る会

2月27日（木）生徒会初の大仕事となる3年生を送る会が行われました。1・2年生が色紙班、ビデオレター班、クイズ班に分かれて、**今までお世話になった3年生に、「感謝の気持ちを伝えたい」「楽しんでもらいたい」という気持ちで当日まで一生懸命に準備してきました。**クイズ班は、寺尾中学校のことについてクイズを作成し、1～3年生縦割りの



グループごとに回答。曖昧な記憶では答えられない問題もあり、新たな発見もあったようです。ビデオ班は、ニュースの報道番組風に作成し、ユーモアを交えた場面を入れながら、一人一人の感謝の言葉を伝える動画を放映しました。1・2年生全員で贈る歌「未来へ」の合唱の後に、3年生一人一人への感謝のメッセージ色紙をプレゼントしました。心温まる手作りの3年生を送る会は、楽しい思い出の一つに加わったと思います。2年生の一人は振り返り用紙に、**「今度は、私たちが最上級生となるので、3年生のように学校をまとめたり、引っ張ったりしていきたい」と気持ち**を新たにし、**「今日の1・2年生を見て、安心して卒業ができるといった」と書いた3年生もいました。「伝統のバトン」は、後輩たちへ着実に引き継がれていると感じました。**



様々な視点から物事を見るヒントを学ぶ ～グローバル教育講演会

2月7日（金）栃木市教育委員会主催のグローバル教育講演会が開かれ、オンラインで全校生徒が参加しました。講師の栃木市政策フェロー渡邊賢一氏は、内閣府クールジャパン官民連携プラットフォームディレクターとしてご活躍中であり、



「鳥の目、虫の目、魚の目～世の中の見方と行動のヒント～」という演題で、様々な視点から見ることに、挑戦することの大切さ等の話を聞きました。生徒たちは**「地域と密着してその地域を世界に広める活動はすごい」「物事を一つに思い込まず、色々な視点から見たい」**など、将来の生き方や仕事への取り組み方等、多くのヒントを得ることができたようです。



いつも楽しみにしていた読み聞かせ ～とちぎ未来アシストネット



今年度も年間を通して、アシストネットボランティアの方々に読み聞かせでお世話になりました。職員が朝の打ち合わせをしている時間帯にご来校いただき、教室で絵本の読み聞かせをしていただきました。生徒たちは、毎回楽しみにしており、聞き終えたときには皆穏やかな表情になっていました。櫛田様、大島様の優しい声と共に、物語のメッセージが生徒の心に染み入っていったように思います。大変お世話になりました。

